

1. 職名・氏名 助教 應 戸 麻 美
2. 学位 学位 修士、専門分野 看護学、授与機関 佐賀大学医学部研究科、
授与年月 2015年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 精神看護学演習（1単位）精神看護学実習（2単位）
② 内容・ねらい（自由記述）	精神看護学演習：精神看護学の対象のセルフケアとストレスの回復に向けた看護について、その知識と技術を学修できるよう教授する。 精神看護学実習：実習体験を通して、精神の健康・維持、回復するために必要な知識・技術・態度の統合ができ、精神に障害を持つ人に対する看護実践の基礎的能力を養う。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	精神看護学演習：精神の疾患のある患者ケースをオリジナルで作成し、対象の持つ疾患、セルフケアの状態を具体的に表示し、尚且つ、対象が、精神の障害を持ちながらも「その人らしく生きていく」ことを支えられる看護について教授しながら、実際に学生個人で看護計画を立案させた。また、後期に予定されている実習において、学生が学習し、体験することをイメージできるように講義に工夫をした。 精神看護学実習：精神に障害のある一人の患者を学生に受け持ってもらい、患者の精神の状態、その精神状態が身体に及ぼす影響や生活に及ぼす影響を理解するために必要な知識を確認し、情報が統合できるように学生に関わった。精神看護学では、その人への関りそのものが看護であり、そのためには、自分の価値観、思考の傾向について自己理解が必要であり、患者との関係の場面を通してそれを学習できるように工夫した。精神看護学でよく遭遇する心理教育や心理療法を紹介しながら、効果的な関りの技法について紹介し、学生が患者との関りで応用できるようサポートした。
(2)非常勤講師担当科目	
①担当科目名（単位数）	開講学校名
②内容・ねらい（自由記述）	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
④本学における業務との関連性（自由記述）	
(3)その他の教育活動	
内容	

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①論文 (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所について)、掲載雑誌名(号数)、掲載(受理)年月日)
②著書 (タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所または担当ページ)、出版年、出版社名)
③学会報告等 (タイトル、報告学会(大会)名(開催年月日)、共同報告者の有無(共同報告の場合は主たる担当箇所))
④その他の公表実績
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動(担当報告名、担当学会(大会)名(開催年月日))
学会での役職など(学会名)
学会・分科会の開催運営(担当学会(大会)名(開催年月日)、開催場所)
(3)研究会活動等
①その他の研究活動参加(参加研究会名、調査活動名(期間))
②その活動による成果
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）
②国・地方公共団体等の調査受託等（それぞれの名称、業務内容、活動期間）
③（公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加（それぞれの名称と活動内容、活動期間）
④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動（企業名、活動内容、活動期間）
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 （事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間）
⑥その他（名称、活動場所、活動期間）
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
①公開講座・オープンカレッジの開講（タイトル名、開催場所、開催日時）
②社会人・高校生向けの講座（タイトル名、開催場所、開催日時）
③その他（名称、活動場所、活動期間）
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等） （活動内容、主たる活動場所、活動期間）

6. 大学の管理・運営

(1)役職（副学長、部局長、学科長） （職名、期間）
(2)委員会・チーム活動 （名称、期間）
(3)学内行事への参加 （行事名、参加日時）
(4)その他、自発的活動など （活動名、活動内容、活動期間）